平成24年10月25日

各 位

上場会社名　株式会社 赤阪鐵工所
代表者　取締役社長 赤阪 全七
（コード番号　6022）
問合せ先責任者　常務取締役総務・営業担当 木村 充宏
（TEL　054-685-6081）

平成25年３月期第２四半期及び通期業績予想並びに配当予想の修正に関するお知らせ

最近の業績動向を踏まえ、平成24年５月14日に公表した業績予想を下記の通り修正いたしましたのでお知らせいたします。

記

● 業績予想の修正について

平成25年3月期第2四半期（累計）個別業績予想数値の修正（平成24年4月1日～平成24年9月30日）

	売上高	営業利益	経常利益	四半期純利益	1株当たり四半期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	6,500	65	60	35	2.29
今回修正予想(B)	5,760	120	140	75	4.90
増減額(B-A)	△740	55	80	40	
増減率(%)	△11.4	84.6	133.3	114.3	
(ご参考)前期第2四半期実績（平成24年3月期第2四半期）	5,974	△40	△36	△40	△2.67

平成25年3月期通期個別業績予想数値の修正（平成24年4月1日～平成25年3月31日）

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	11,700	230	220	130	8.49
今回修正予想(B)	11,700	180	200	100	6.53
増減額(B-A)	―	△50	△20	△30	
増減率(%)	―	△21.7	△9.1	△23.1	
(ご参考)前期実績（平成24年3月期）	11,378	△201	△146	△177	△11.63

修正の理由

第2四半期累計期間につきましては、売上高は客先都合によるエンジン納期の第3四半期以降へのずれ込み等により目標に届きませんでした。しかし、利益面においては仕事量が確保できたことや固定費の圧縮により売上原価の低減ができたこと等により、前回予想を上回る状況になりました。

第3四半期以降につきましては、売上高は第2四半期累計期間同様に厳しい状況にあり、また、利益面においても円高の影響、販売価格の厳しい状況が見込まれる事から、通期業績予想を修正することといたしました。

● 配当予想の修正について

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
前回予想（平成24年5月14日発表）	―	―	―	―	―
今回修正予想	―	―	―	2.00	2.00
当期実績	―	―	―		
前期実績（平成24年3月期）	―	―	―	3.00	3.00

修正の理由

当社は、株主に対する安定配当の継続を基本方針とし、業績及び経営環境等を総合的に勘案した配当の実施を考えております。当期の配当につきましては、経営環境の見通しが不透明であったため、未定とさせていただいておりましたが、第2

四半期業績予想の修正と財務状況の見通しを勘案し、期末配当予想を1株あたり2円にさせていただきます。

（注）上記予想につきましては、本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は今後様々な要因によって異なる場合があります。

以　上